

(様式2(1))

事業所名 グループホーム 村いちばんの元氣者

作成日: 平成 24年 12月 4日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	8	職員が日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会がなく、十分に活用できていない。	施設内研修にて、職員に研修を行うとともに、新規利用契約時には家族に制度について情報提供する。	・施設内研修を行う。 ・契約時に家族に情報提供を行う。	6ヶ月
2	26	介護計画を作成しているが、モニタリングが不十分である。	計画通り実行できているのか、見直しが必要なのかを客観的な視点で判断できるようにする。	・月1回のモニタリングはユニット職員全員の意見が反映できるようにする。 →ユニット会議での意見交換を充実させ、リーダーが記録に反映させる。	6ヶ月
3	29	地域資源の活用や、地域との交流についての拡充を目指す。	現在実施している、福祉教育、元氣100倍合唱団、元氣100倍屋台村を通じて、地域の交流を深め、日常において様々な形で協働できる体制を作る。	・福祉教育、元氣100倍合唱団、元氣100倍屋台村の拡充。 ・地域の行事や集まりに積極的に出かける。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。